

〇〇さま

△△ご提案書 (Ver1.0)

- ・ △△、4/21 (土) AM11:00 スタート

上記オークションにつき、以下提案させていただきます。(なお提案書ではケース入りコインの写真を提示していますが、著作権に配慮し本資料では削除しています)

43077

- アンナン明命通宝 7 銭
- PCGS-MS61 (AU)
- 過去 SB でアンナン落札事例

2022.10 月

- ・ 明命通宝 7 銭 NGC-AU58:\$8,500
- ・ 明命通宝 7 銭 NGC-AU55:\$7,000
- ・ 明命通宝 7 銭 NGC-AU55:\$7,250
- ・ 紹治通宝 5 銭 PCGS-AU58:\$14,500
- ・ 嗣徳通宝 7 銭 NGC-AU55:\$5,500
- ・ 嗣徳通宝 4 銭 PCGS-MS64:\$8,000

2022.5 月

- ・ 嗣徳通宝 5 銭 PCGS-MS63:\$60,000
- ・ 嗣徳通宝 4 銭 PCGS-MS63:\$8,500
- ・ 嗣徳通宝 4 銭 PCGS-MS63:\$10,000(弱打ち)
- ・ 嗣徳通宝 4 銭 PCGS-MS62:\$22,000

そのほかオークション

- ・ ヘリテージ 2022/12 月 嗣徳通宝 5 銭 PCGS-MS63:\$26,000 (注: SB の 60,000 ドルの現品)
- ・ NumisorSA 2022/10 月 嗣徳通宝 5 銭 NGC-MS64:CHF30,000
- ・ オークションワールド 2022 年 4 月 紹治通宝 1 両 (10 銭) NGC-AU58:304 万円

アンナンの金銭、銀銭は顕彰用にごく少数発行されたものですが、大半は穴あきで、穴が開いていないものでも鑑定会社のケースに入って数字が付くものは稀です、さらに本貨

のように MS の数字が付くものは極少です、本貨は打刻もよく素晴らしい状態です、PCGS では準最高グレードです、最近この銘柄の MS クラスは出ていませんが、2022 年 10 月の SB で明命通宝 7 銭の AU58 が 8,500 ドルで落札されていますが、このあたりから考えて本貨の最大ビッドを 18,000 ドルに設定させていただきます。

最大ビッド：USD 18,000

最大ビッドで取れた場合の総支払額の目安：350 万円



43138

アンナン嗣徳通宝 6 銭

PCGS-MS62 (UNC+)

激レアの 6 銭です、今回の SB の目玉は # 43136 (9 銭)、# 43137 (8 銭)、# 43138 (本貨 6 銭)、# 43139 (5 銭)、# 43140 (5 銭) です、申し訳ないですが # 43136/43137 は先約があります、でもこの 6 銭も同程度の希少性があるって将来性抜群です。とにかく 9 銭から 6 銭まではすべて PCGS/NGC 唯一鑑定品です。打刻も丁寧ですし保存状態も良いので結構競ると思います。



□最大ビッド：USD 65,000

□最大ビッドで取れた場合の総支払額の目安：1250 万円

43236

□カンボジア 1860 年、ノロドム 1 世ピアストル銀貨、プルーフ

□PCGS-PR62 (UNC-)

□この銘柄の大半は後世に発行されたリストライクの通常貨ですが、本貨はオリジナルのプルーフ貨です、NGC 社の鑑定数はゼロ、PCGS 社は 8 枚 (内訳：65/2 枚、63/3 枚、62+/1 枚、本貨 62/1 枚、60/1 枚)、状態は高いところに摩耗が見られるもののマズマズです、とにかく希少な銘柄です、今後アジアコインが値上がるなら、真っ先に買われるコインです。

□最大ビッド：USD 18,000

□最大ビッドで取れた場合の総支払額の目安：350 万円



(株) 銀座なみき FP 事務所
2023.4.13